

日本工業大学 金型スクール

日本工業大学 金型スクールは、企業技術者向けに、金型設計技術者を育成するための、短期集中型(2週間)のスクールです。

初心者向けコース … 6/22(月)～7/4(土) ※終了

経験者向けコース

プレス金型・経験者向けコース … 11/9(月)～11/21(土) 受講料18万円

プラ金型・経験者向けコース … 10/19(月)～10/31(土) 受講料18万円

経験者向けコースは、目安として金型設計部門でのキャリアが3年未満程度の、『一人前になる一歩手前』の技術者に最適な内容です。他部門の方でも、金型の構造や図面の読み書きが可能な方であれば適切レベルです。

金型工業会様向け割引制度

本年度より、一般社団法人日本金型工業会と日本工業大学は、金型人材教育に関する提携をいたしました。

本会会員企業の方々は、授業料が10%引き(18万円→16.2万円)となります。

国の助成金を活用して効果的な技術者育成を

中小企業からの派遣の場合、以下の助成金がお勧めです

＜製造・設計現場での経験が5年以上の方＞

ものづくり中核人材育成事業(助成金) <http://www.mstc.or.jp/jinzai/>

特長①: スクール通学の際の授業料+交通費+宿泊費の3分の2が助成されます。

※遠方からの宿泊受講の際に効果的です

特長②: 他の助成金に比べて作成書類がシンプルで手間がかかりません

※但し、国の予算枠に限りがあるので早めの確認・申請を！

＜入社5年未満かつ35歳未満の方＞

キャリア形成促進助成金 若年人材育成コース

特長①: 授業料の2分の1に加え、受講期間中の賃金補助が800円/時間 支給

※18万円の受講料中、最大で16万程度が助成されます

申請までの手間がかかりますが、以下の助成金もお勧めです。

＜今後、長期的・継続的・計画的な人材育成をお考えの方＞

キャリア形成促進助成金 ものづくり人材育成訓練コース

特長① : 企業内訓練にも賃金助成されます

※18万円の本コース(OffJT)+企業内訓練(OJT)で40万円強が助成されます

特長② : 他の外部教育も組み合わせた多様な人材育成が可能です

ハードル: 申請に必要な書類作成が複雑です

申請を開講の2か月前程度を目途に済ませる必要があります